

第3章 とやま呉西圏域の将来像

1 圏域が目指す将来像

とやま呉西圏域の将来像

環日本海の中核拠点

本圏域は高規格幹線道路や鉄軌道、港湾等が集結する広域交通の結節点として、国内のみならず、日本海対岸諸国も視野に入れた広域的な交流・交易拠点である特色を活かし、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」といった連携中枢都市圏としての本来的な役割を果たしながら、「環日本海の中核拠点」を目指します。

また、連携中枢都市圏としての拠点形成を活かした新たな取組や、これまで重層的に進めてきた各種連携プログラムの充実・強化、さらに、各市の総合戦略における人口減少対策や国・県の取組との連携などを網羅的に進めることにより、30万人の人口規模（2060年（R42年）時点）を維持する圏域の形成を図ります。

とやま呉西圏域の将来人口展望

（単位：人）

	2020年 (R2年) 国勢調査	2030年 (R12年)	2040年 (R22年)	2050年 (R32年)	2060年 (R42年)	
		社人研推計			社人研準拠 ※	目標人口 (6市合計)
高岡市	166,393	151,998	135,667	119,270	102,815	
射水市	90,742	84,803	77,777	70,502	62,823	
氷見市	43,950	35,522	28,356	21,973	16,540	
砺波市	48,154	45,125	41,700	37,730	33,259	
小矢部市	28,983	24,662	20,865	17,263	14,070	
南砺市	47,937	39,572	32,339	25,965	20,483	
とやま呉西圏域	426,159	381,682	336,704	292,703	249,990	300,000

・将来推計人口(2030～2050年度) … 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口

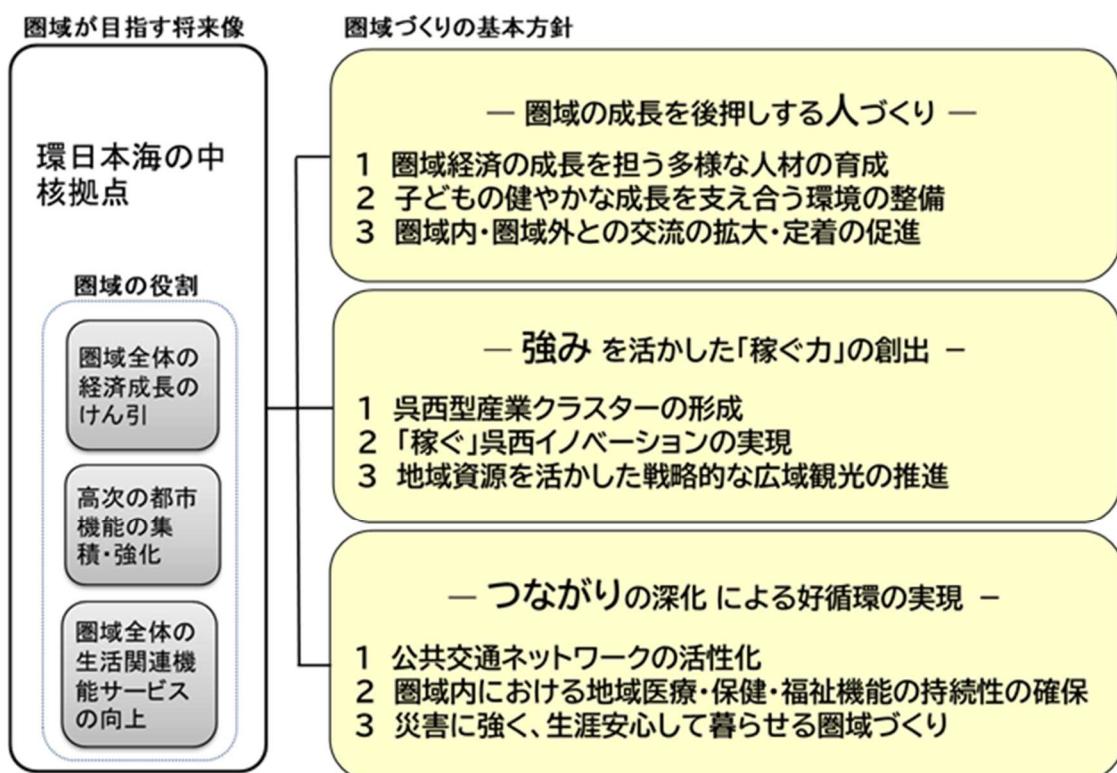
（令和5（2023）年推計）」より

・将来推計人口(2060年度) … 内閣官房・内閣府より提供された「将来人口推計のためのワークシ

ート（令和6年6月版）」より、社人研推計準拠推計値

2 圏域づくりの基本方針

本圏域が目指す将来像「環日本海の中核拠点」の実現に向けて、圏域の「人」、「強み」、「つながり」の活用・充実を大きな柱とした9つの基本方針を設定します。これらの基本方針に基づき、本圏域の連携中枢都市圏としての役割を果たすとともに、圏域各市の機能分担を図りながら、産業、観光、地域交通、医療・福祉等、各分野における連携施策に取り組みます。



3 重点的な取組

基本方針に基づく連携事業の推進にあたっては、地域の資源、資産を最大限に活かし、持続可能で安心して暮らし続けていける圏域を創るため、以下の取組を重点的に進めます。

◆ こどもまんなかの推進※

圏域内のことども・若者が幸福な生活を送ることができるよう、こどもをまんなかに据え、こどもや子育ての当事者を圏域内で連携して支える取組を推進します。

◆ 行政リソースの効率的な活用

人口減少に伴う人材不足や施設・インフラの老朽化などの課題に対応し、持続可能な行政サービスの提供を維持するため、圏域内の行政リソースの相互活用を推進します。

◆ 激甚化する災害への対応力の強化

能登半島地震を踏まえ、近年激甚化する災害への対応力の強化に取り組み、安心して暮らせる圏域づくりを推進します。

◆ 新たな交流・観光施策の展開

インバウンド需要の高まりや、北陸新幹線金沢敦賀間開業などの機会を捉え、地域の観光資源を活かした戦略的な広域観光施策を推進します。

◆ 多様な人材が活躍できる環境づくり

若者や女性、高齢者や外国人材など多様な人材が地域や企業と関わり合いながら、活躍できる圏域づくりを推進します。

※こどもまんなか

こども基本法（令和5年4月施行）では、心と身体の発達の過程にある人を「こども」と定義しており、本圏域でも、全てのこどもが、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指します。

4 基本方針に基づく連携事業

「人」－圏域の成長を後押しする人づくり

人口減少・少子高齢化をはじめとする圏域が抱える課題を克服し、圏域の成長を後押しする人材の育成を推進します。

① 圏域経済の成長を担う多様な人材の育成

起業・創業や新成長分野を支援するとともに、圏域の課題解決に向けた大学・行政間の連携を推進することにより、多様な人材が活躍できる圏域づくりを推進し、環日本海交流を担う人材の育成を図ります。

【主な連携事業】

- ・とやま呉西圏域共創ビジネス研究所運営事業
- ・起業・創業支援事業
- ・広域的な課題解決に向けた大学との連携の推進事業
- ・効率的な職員研修

② 子どもの健やかな成長を支え合う環境の整備

児童発達支援に係る職員研修やＩＣＴ教育環境に関する研究など、圏域における保育・教育環境の整備に努め、子どもたちの健やかな成長を支えます。

【主な連携事業】

- ・こども福祉支援相互連携事業
- ・ＩＣＴ教育環境に関する調査・研究事業

③ 圏域内・圏域外との交流の拡大・定着の促進

圏域の住環境に関する情報発信や移住・定住ネットワークの構築により、首都圏など域外からの人を呼び込み、圏域に継続的な関心とつながりを持ち、多様な形でまちづくりに関わる関係人口の増加を目指すとともに、圏域内における交流や定着の促進を図ります。

【主な連携事業】

- ・移住・定住トータルサポート事業
- ・就業マッチング支援事業
- ・スポーツ交流人口拡大推進事業
- ・健康づくりでお出かけ促進事業

「強み」一強みを活かした「稼ぐ力」の創出一

圏域の特色である金属製品産業等の更なる集積や多彩な観光資源を活用した広域観光の推進により、「稼ぐ力」を創出する取組を展開します。

① 呉西型産業クラスターの形成

圏域内外の産学官金が連携して、域外に優位性を持つ産業を核とした新技術・新製品の開発支援や環境整備等を行うことにより、高度な産業集積の推進と持続可能な地域産業の担い手確保を図ります。

【主な連携事業】

- ・ものづくり開発人材育成事業
- ・企業誘致の一体的推進事業

② 「稼ぐ」吳西イノベーションの実現

圏域内外の企業間による異業種交流の推進や地域資源のブランディング、発信力強化、地場農産物の認知度向上により、圏域産業の高付加価値化・競争力強化を図ります。

【主な連携事業】

- ・異業種交流促進事業
- ・伝統産業連携PR事業
- ・吳西圏域ブランド育成事業

③ 地域資源を活かした戦略的な広域観光の推進

圏域の多彩な自然や文化など地域資源を活かした戦略的なプロモーションを開発するとともに関西圏からの旅行者やインバウンドに対応した旅行商品の開発等により、圏域全体の観光誘客・交流人口の増加を図ります。

【主な連携事業】

- ・吳西観光誘客推進事業

「つながり」－ つながりの深化による好循環の実現－

圏域をつなぐ公共交通ネットワークの活性化を通じ、人・もの・情報の交流の更なる活性化を図るとともに、医療・保健・福祉機能の持続性の確保や、災害時に備えた連携の強化等により、圏域におけるつながりの強化と支え合いの循環を推進します。

① 公共交通ネットワークの活性化

圏域全体に波及効果をもたらす公共交通ネットワークの機能強化・利便性向上により、「人・もの・情報」の交流を支える交通基盤整備を図ります。

【主な連携事業】

- ・広域的公共交通ネットワーク強化事業
- ・地域公共交通活性化事業

② 圏域内における地域医療・保健・福祉機能の持続性の確保

看護師等の専門人材の確保、高度な医療サービスの提供や診療情報ネットワークの強化に向けた連携の推進により、地域医療・保健・福祉機能の維持を図ります。

【主な連携事業】

- ・看護人材確保事業
- ・高度な医療サービス連携事業
- ・呉西地区成年後見センター運営事業
- ・人間ドック・特定健診推進事業
- ・保健サービスに係る連携促進事業

③ 災害に強く、生涯安心して暮らせる圏域づくり

公共施設の相互利用促進や生活関連機能の連携強化により、激甚化する災害への対策など、市域を越えた課題への対応や各種住民サービスの維持・向上を図ります。

【主な連携事業】

- ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン推進事業
- ・歴史文化の学び交流事業
- ・広域防災連携事業
- ・鳥獣被害防止対策事業
- ・環境と共生する社会経済形成事業
- ・生活関連機能相互連携事業
- ・公共施設マネジメント推進事業
- ・地図情報システムデジタル航空写真共同撮影事業